



GLOBAL COVERAGE

第89刊 | 2020年秋

SCS、Terry Bushの引退とTim Bender新社長兼CEOの就任を祝う

スペシャルティ・コーティング・システムズは5月に、**Terry Bush**社長兼CEOの引退と、後任の**Tim Bender**新社長兼CEOの就任を祝いました。TerryはSCSに勤務した37年間で数多くの職務を歴任し、2008年に社長兼CEOに就任しました。Terryのビジネスに関する明敏さとリーダーシップ、高レベルの品質、世界中の社員に対する徹底したサポートは、長年にわたってSCSの大きな成長と成功に貢献してきました。

Terryの引退にあたって、Tim Benderが新たな社長兼CEOに選ばれました。Timは1995年にSCSの姉妹企業の人事部門でキャリアをスタートし、2000年にインディアナポリスにあるSCS本社に移籍しました。

2003年にはSCSのマーケティング部門を率い、2006年には販売 & マーケティング担当エグゼクティブバイスプレジデントとして経営チームに加わりました。Timは20年間にわたってTerryおよび他の経営チームメンバーたちと緊密に協力し合い、SCSのビジョンと成長戦略を築き上げてきました。



Terry Bush



Tim Bender

Timは人事における経験と、15年以上にわたりグローバル販売・マーケティング業務を率いてきた経験とを併せ持ち、売上と利益の成長、地域拡大、オペレーション・エクセレンスの推進というSCSのコア戦略を実行する新たなトップとして、無類の存在となっています。

Timはミズーリステート大学で、マーケティングを副専攻として経営学学士号を取得、ウィリアム・ウッズ大学でMBAを取得しました。

Timは前任者Terryについて、次のようにコメントしています：「TerryはSCSの今日の姿を戦略的に形成するのに主要な役割を果たしてきました。TerryのリーダーシップのもとでSCSは目覚ましい成長を遂げてきました。単に拠点の数や収益だけでなく、社員に対する思いやりと、組織のあらゆるレベルの社員の成長を望む姿勢は、Terryのリーダーシップのトレードマークでした。Terryの周囲の人すべてが、それぞれに毎日ベストを尽くさずにはいられない、そんな存在でした。Terry自身が、他者への

(p.3に続く)

SCSニュースレターが発刊30周年

今号の「Global Coverage」は発刊30周年を迎えます。この顧客向けニュースレターは当初「Parylene Press」という名で1990年に創刊されました。以来、教育的リソースとして、またさまざまな業界にわたるパリレンコーティングの用途拡大にまつわるストーリーを共有する場となってきました。1998年に「Parylene Press」は、SCSの製品提供範囲とグローバル展開の拡大を反映して、「Global Coverage」と名前を変えました。

(p.3に続く)



SPECIALTY COATING SYSTEMS®

A KISCO Company

SCS ParyFree® がISO 10993生体適合性試験要件を達成

SCSの最も新しいパリレンタイプであるParyFree®がISO 10993生体適合性試験要件を達成しました。ParyFreeがこの規格に適合したということは、組織に接触する生体適合性表面として使用でき、医療用エレクトロニクスを含む数多くの重要な医療用途への適合性を示すものとなります。

ISO 10993準拠試験は独立検査機関により実施され、細胞毒性、急性全身性毒性、感作性、刺激性/皮内反応性、血液適合性、体内埋め込み（2週、12週、26週）の評価が含まれます。ParyFreeはまた、米国薬局方（USP）Class VIプラスチック類の、薬剤の接触・収容用ポリマーとしての使用に関して、生物学的試験要件を満たしていることが認定されています。SCSパリレンN、パリレンC、パリレンHT®も、ISO 10993およびUSP Class VIプラスチック類の試験要件に適合しています。

SCS ParyFreeは、生体適合性試験に加え、独立系検査機関により、ハロゲンフリー材料としての効果を確認するBS EN 14582:2007規格、IEC 60529（IPX7およびIPX8指定の試験条件



14.2.7および14.2.8) に従って試験が行われており、水の浸入による有害影響に対する保護が実証されています。

ParyFreeコーティングにより、他のパリレン製品と同じ有益な特性が提供され、従来のハロゲンフリー製品に比べて優れたバリア特性が得られます。ハロゲンには数多くの無害な用途がありますが、エレクトロニクスでは従来から有効な難燃剤として臭化化合物が利用されています。しかしこれは、エレクトロニクス製品が不適切に廃棄されて焼却されると、問題が生じることが明らかになっています。世界的にハロゲンの使用を最小限に抑え、長期的な環境面の安全性を改善する取り組みがなされています。

(p.4に続く)

Kermit Olson、SCSでの40周年を祝う



Kermit Olson

1976年、Kermit OlsonはNova Tran Corporation（ウィスコンシン州クリアレイク）に磁石コーティングオペレーターとして入社しました。Kermitはそこで2年間働いていったん退職しましたが、1980年9月に兄のKurtisが磁石コーティング部門のマネージャーとなったことで同社に復帰しました。

その後数年間にわたりKermitは、エポキシコーティング、スクリーンプリント、磁

化プロセスなど、同社の磁石コーティング部門のあらゆる側面を学びました。KermitとKurtisはこの部門の二本柱となりました。当時この二人は一緒に顧客先を訪れていました。Kermitはエンジニアリングチームと協力し合って、顧客の用途に合わせた磁石を構築するようになりました。1990年代はじめにNova Tranには大きな変化が訪れ、スペシャルティ・コーティング・システムズが設立されました。Kermitは磁石部門のスーパーバイザーとなり、Kurtisは販売・マーケティング部門に移りました。

数年後、KermitとKurtisは再びチームを組み、てんかん患者を支援するための、磁石とベルトクリップの発明特許を申請しました。

この特許は2001年7月17日に認められ、この設計は今日も使用されています。

Kermitは、Nova Tranの傘下にあった初期の事業から、今日グローバルリーダーの立場に至るまでの、スペシャルティ・コーティング・システムズの成長の歴史を目撃してきました。SCSの磁石部門の成功に寄与してきたたくさんの素晴らしい人々と共に働いたことを、Kermitは誇りにしていると語ります。

クリアレイクのSCSコーティング施設プラントマネージャーのAlex Dixは、Kermitのことを次のように語っています：「熱心で働き者で、素晴らしいカスタマーサービスのためなら何でもする社員です。磁石を納期通りに納品するため、彼が夜中の3時まで働いていたことが何度もあります。磁石部門は私が覚えている限り、いつもきちんと整頓されていました。これはKermitの勤労倫理が反映されたものだと思います。スループットと品質に関してチームを常に高い水準に維持しながら、必要に応じていつでも中に入って助けの手を差し伸べています。この分野で彼は本物のエキスパートであり、磁石と磁石コーティングのビジネスについて、彼からたくさんのことを学びました。ここクリアレイクの仲間の中にKermitがいることは、とても幸運です」。

Kermitのスペシャルティ・コーティング・システムズ勤続40周年を祝い、感謝の意を表したいと思います。

SCSがPrecisionCoat一軸ねじポンプバルブを発売

このたび、スプレーコート & 塗布システムのPrecisionCoat製品ライン向けに、新たな一軸ねじポンプバルブが発売されます。この先進一軸ねじポンプバルブは、位置の精密さに加え、高い正確度で材料の制御と塗布を行うことができます。この機能は、単成分材料および二成分(2K)材料の両方で利用できます。

材料を高度に制御できるため、より良い塗布特性が得られ、歩留りが向上します。この一軸ねじポンプバルブを2K材料と共に使用すると、バッチ混合が不要になり、経済的な塗布システムを構成できます。材料をあらかじめバッチ混合する必要がなくなることで、メーカーの材料コストは15~25%削減できます。PrecisionCoatでプロセスを自動化すると、プロセス変更に伴うトレーニングと品質管理のコストが削減できます。

PrecisionCoatでは、歩留りと液体制御の改善に加え、UVスポット硬化テクノロジーも提供でき、これは接着剤塗布・コーティングテクノロジーと組み合わせることができます。スポット硬化装置はディスプレイヘッドに直接取り付け、ソフトウェアプログラミングにより導入されます。これにより、コーティングに対するコントロールが向上し、材料のずれを防ぎます。これは特に、ダム&フィル方法やグロブトップ・エポキシの場合に役立ちます。Windows®ベースの専有

技術であるPrecisionCoatソフトウェアを用いることで、ユーザーはプログラム可能設定を用いて塗布フローを完全にコントロールすることができます。



この設定は、単一または複数の混合材料の量と速度を制御できます。カスタマイズ可能なコーティングプロファイルを使用することによって、この設定を材料別に保存し、プログラミングの再現性や材料固有の取り扱いが適用できます。PrecisionCoatソフトウェアによって、ユーザーは、ハードウェアを変更することなく、混合材料の混合比を変更することが可能になります。また、時間ベースのプレミックス用途の塗布設定も調整することができます。

一軸ねじポンプバルブを装備したSCS PrecisionCoatは、はんだペーストや接着剤、エポキシ、2Kスプレー樹脂を完全オートメーションで塗布することができます。この新テクノロジーにより組立工程の制御と歩留りが向上し、同時に、組立システムの変更が必要になった

ときには簡単に変更できる柔軟性が得られます。PrecisionCoatまたは一軸ねじポンプバルブ機能についての詳しい情報は、Hans Bok(508.997.4136または**hbok@scscoatings.com**)までご連絡ください。

SCSニュースレターが発刊30周年 (続く)

世界中の医療機器・エレクトロニクス・輸送機器・航空宇宙・防衛分野にコンフォーマルコーティングのサービスと技術を約50年間提供し続けてきた実績に基づき、ニュースレター発刊から30年経った2020年、SCSは引き続き教育的コンテンツの発信を続けていきます。SCSはこの長い歴史の中で、数多くのマイルストーンを達成し、新製品を世に送り出すと共に、パリレンおよびその他のコンフォーマルコーティングテクノロジーの知識と理解を拡大する啓蒙の記事を共有してきました。これまでのニュースレターのアーカイブは、scscoatings.com/technical-libraryをご覧ください。

2021年も「Global Coverage」ニュースレターで、エキサイティングな新しい変化について共有していけるのを楽しみにしています。ニュースレターを購読して新製品やSCSについての最新情報を受け取るには、scscoatings.com/signupをご覧ください。

SCS、Terry Bushの引退とTim Bender新社長兼CEOの就任を祝う (続く)

敬意、誠実さ、サービス、エクセレンスの精神というSCSの価値観の体現者です。Terryが引退するのは寂しい限りですが、彼がSCSの歴史に残してきた数々のユニークな足跡は、SCSとその社員に今後ずっと役立っていくでしょう」。

SCSはTerryとTimの業績を誇りに思います。

SCSとつながる



スペシャルティ・コーティング・システムズは、ソーシャルメディアでの皆さまとのつながりを歓迎します。パリレンテクノロジー

の新たな進歩や、セミナー開催、トレードショー展示など、最新の情報をキャッチしましょう! FacebookやLinkedIn、Twitterで当社を見つけてください。

SCS ParyFree® がISO 10993生体適合性試験要件を達成 (続く)

ParyFreeの用途は医療機器全般にわたり、例えばモニターやウェアラブルなどの消費者向け医療機器のほか、重要な医療用エレクトロニクスや長期体内埋め込みにも使用されます。さらに、他のパリレンタイプに比べてParyFreeは優れた熱伝導率を有していることから、医療用の加熱・冷却テクノロジーにも利用できます。

ParyFreeおよびSCSパリレン類が医療用製品にどのような付加価値を与えるかについて、詳細はDick Molin (317.244.1200内線0271、またはdmolin@scscoatings.com) までお問い合わせください。

社員プロフィール



Meredith Hamiltonは2015年にセールスサポートエンジニアとしてSCSに入社し、2019年には米国北西部地域マネージャーとなりました。この職務でMeredithは、パリレンコーティングの利点に関する顧客教育を担当し、お客様のコーティングニーズに対応できるよう協力し合います。

Meredithはパデュー大学で材料科学・エンジニアリングを専攻として学士号を取得しています。現在、夫と一緒に太平洋岸北西部地域に住んでいます。余暇にはヨガやハイキング、DIYプロジェクトをして過ごしています。



James Knoxは2016年にセールスサポートエンジニアとしてSCSでのキャリアをスタートし、米国北東部のお客様をサポートしています。2019年にJamesはテキサス州に移り、南中部地域マネージャーを務めています。ここでは新規顧客の管理と、従来顧客との関係構築を担当しています。

SCS入社前は、ニューヨーク州環境健康安全グループに勤務し、ニューヨーク州バッファローで化学分析官として働いていました。バッファロー大学を化学工学専攻で卒業しています。現在、妻と一緒にテキサス州に住んでいます。余暇には旅行や野球、自転車、料理をして過ごしています。

連絡先

7645 Woodland Drive, Indianapolis, IN 46278
800.356.8260 | 317.244.1200 | scscoatings.com

医療用コーティング用途 | Dick Molin、内線0271
エレクトロニクス・輸送機器用途 | Brent Frizzell、内線0261
航空宇宙・防衛用途 | Tim Seifert、内線0220
インサイドセールス - コーティングサービス | Jay Beddow、内線0611
顧客サービス - コーティングサービス | John Winkler、内線0283
PrecisionCoatおよび硬化システム | Hans Bok、508.997.4136
スピンコーティング、機器、ラボシステム | Mark Veith、内線0268
機器テクニカルサポート | Steve Spencer、内線0223
カスタマーサービス - 機器 | Joanna Sellars、内線0280

地域コーティング施設

米国ニューハンプシャー州アマースト | Chase Markey、603.883.3339
米国テキサス州オースティン | Tom Zavada、512.222.1292
米国ウィスコンシン州クリアレーク | Alex Dix、715.263.2333
米国インディアナ州インディアナポリス | Jim Brearley、317.244.1200
米国コネチカット州ミルフォード | Bill Morrison、203.283.0087
米国カリフォルニア州オンタリオ | Robert Kling、909.390.8818
コスタリカ・エレディア | Max Montero、506.2239.8760
アイルランド・ダブリン | Paul Murphy、353.1.8422344
チェコ共和国・プルゼニ | Pavel Perina、420.371.372.150
ドイツ・ブリーツハウゼン | Hans Hargus、49.0.7127.95554.0
英国・ウォキング | Ian Bottwood、44.1483.541000
中国・上海 | Bill Sun、86.21.5768.3135
中国・深圳 | Yoshiya Wada、86.755.2935.3012
シンガポール | Hoon Heng Keat、65.6862.8687
日本・東京 | Masatake Konno、042.631.8680
日本・千葉 | Masatake Konno、0436.22.3155
タイ・バンコク | Yoshiya Wada、66.2260.8624

「Global Coverage」は、パリレンの理解を広め、スペシャルティ・コーティング・システムズの技術をお役立ていただくために刊行されています。バックナンバーはscscoatings.comをご覧ください。

編集者:

Beth Austin | baustin@scscoatings.com
Megan Popp | mpopp@scscoatings.com



SPECIALTY COATING SYSTEMS™
A KISCO Company